

資料 1

野教委生第 号
令和 2 年 月 日第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会
会 長 三 日 月 大 造 様

野洲市長 山仲 善彰 印

第 79 回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ
開催希望申請書

第 79 回国民スポーツ大会におけるデモンストレーションスポーツの実施について、下記の通り開催を希望いたします。


記

1 競技名	スポーツ鬼ごっこ
2 開催予定施設	野洲市野洲川河川公園
3 市町スポーツ 関係団体との 調整状況	市スポーツ協会、市スポーツ推進委員協議会の後援および協力
4 参加対象	小学 1 年生～大人（男女問わず）
5 実施内容	予選リーグ戦および決勝トーナメント戦 7～10名のチーム編成 トップリーグ（高学年、ミックスチーム） チャレンジリーグ（低学年）
6 参加人数・観客数 および参加料	参加人数：100人 参加料：1チーム2,500円

デモンストレーションスポーツ市町担当者

所属・役職・氏名	野洲市教育委員会事務局生涯学習スポーツ課 課長補佐 宮脇 裕也
Tel / fax	077-587-6053 / 077-587-3835

第79回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ 主管団体調書

記入日： 令和 2 年 9 月 1 6 日	
団体名	特定非営利活動法人YASUほほえみクラブ
代表者名	代表 石塚 健一 
担当者役職	クラブマネジャー
担当者氏名	外田 順一
住所	〒 520-2323 滋賀県野洲市三上2224
電話/FAX	077-587-4280 / 077-586-1933
E-mail	hohoemiclub @ msd.biglobe.ne.jp

連絡先等

1 開催希望理由

総合型地域スポーツクラブで定期的に開催している「スポーツ魂ごっこ」を国民スポーツ大会に合わせて開催し、周知を図れば競技人口拡大につながり、より多くの方がレクリエーションを通じて地域で交流を深め、運動に親しめると考えため。

2 貴団体の現状（概要）

(1) 設立年月日・会長名・理事長名

設立年月日	昭和	平成	令和	15	年	4	月	5	日
会長名	ふりがな	いしづか けんいち							
		石塚 健一							
理事長名	ふりがな								

(2) 予算・決算

前年度収支決算	収入	39,714,889	円	支出	39,611,786	円	今年度予算	38,144,000	円
---------	----	------------	---	----	------------	---	-------	------------	---

(3) 各競技団体への加盟について（番号に○をつける）

滋賀県 スポーツ協会	1 加盟している	（時期： 年 月）	滋賀県 レクリエーション 協会	1 加盟している	（時期： 年 月）
	2 非加盟			2 非加盟	
	3 加盟予定（時期）	（時期：令和4年4月）		3 加盟予定（時期）	（時期： 年 月）

(4) 貴競技団体の滋賀県内の登録者（チーム）数および競技人口等について

滋賀県内の競技人口・チーム数	貴団体登録者数・チーム数	審判員等の登録人数	登録者層（複数回答可） ※○をつける
100 人	892 人	1 人	小学生 ・ 中学生 ・ 高校生 ・ 成人（18歳～19歳）
チーム	30 チーム		中高年（40歳～44歳） ・ 高齢者（65歳以上）

(5) 県内で普及している地域について

野洲市、守山市、近江八幡市、彦根市、大津市

3 大会実施状況（複数回答可）

貴団体は、どの程度の大会を実施しているか、該当するものに○をつけてください。

全国レベル ・ 県レベル ・ 市町レベル ・ 地域レベル ・ ほとんど実施していない

4 県内での主な大会・イベント等の実績および予定

※過去3年度以内の実績および今年度の予定を規模の大きい順に記入してください。

大会・イベント名	実施（予定）日	主催者	開催市町	開催会場	主な参加者	参加者数 チーム数
ほほえみスポーツ鬼ごっこ交流会	令和3年3月7日	YASUほほえみクラブ 希望が丘文化公園	野洲市	希望が丘文化公園	クラブ会員 (スポ少含む)	60 8 人 チーム
ほほえみスポーツ鬼ごっこ体験会	令和2年11月	YASUほほえみクラブ	野洲市	祇王小学校	クラブ会員	20 2 人 チーム
スポーツ鬼ごっこ体験会	令和2年11月	さざなみスポーツクラブ	野洲市	中主B&G体育館	クラブ会員 (さざなみSC)	20 2 人 チーム
						人 チーム
						人 チーム
						人 チーム
						人 チーム

5 競技普及のための取組について（今後予定する講習会や大会等競技普及のための取組みを記載して下さい）

<ul style="list-style-type: none"> ・キッズスポーツ（小学低学年向け多目的体験教室）での体験教室実施や、スポーツクラブ所属サークル（スポ少含む）に普及活動（体験）の実施。 ・さざなみスポーツクラブの元気塾（小学生低学年向け多志向レクリエーション活動）での体験教室実施。 ・審判講習会の実施。

6 その他（以下の書類を添付してください）

- （1）種目の概要（内容）が分かる資料
- （2）団体の組織状況が分かる資料（役員名簿、組織図等）

7 デモンストレーションスポーツの開催について（現在想定しているもの）

(1) 競技会開催に必要な会場の規模、付帯施設、用具等

①競技名	スポーツ鬼ごっこ				コート用ライン引き 客台（対戦チームのターゲット） 得点版
②参加対象	小学1年生～大人（男女問わず）				
③実施内容	参加チームにリーグ戦・トーナメント戦 7～10名のチーム編成 トップリーグ [高学年、ミックスチーム] チャレンジリーグ [低学年]		⑥競技用具		
④会場の規模（広さ等）、 付帯施設（会議室・控室）	会場の規模（広さ等）	付帯施設（会議室・控室等）	その他必要な施設		
	バスケットボールコート2面が取れる屋外 広場（陸上競技場・芝広場等）	役員控室（20名、会議室） 男女別の更衣室			
⑤参加者数・観客席数	参加者数	100 人	観客席数		人
	開催経費	29,300 円	参加料	174：2,500	円程度
⑥開催経費・参加料	開催経費の 主な内訳 消耗品(石灰、医薬品、トロフィー、参加費): 20,800円 通信費(郵送費):1,800円 賃借料(会場費):4,300円 その他(北、拡大北、プログラム作成費ほか):2,400円				

(2) 大会を運営する役員等（現在想定している概数）

役員等の種類	定義	必要人数		必要人数確保のための対応等について
		必要人数	必要人数	
①資格を必要とする役員	審判員や運営員で資格が必要な役員	20 人	審判員	講習会を開催し、審判員を当日までに増やしていく
②資格を必要としない役員	資格は不要で、種目運営に携わる役員	10 人	運営員	参加チームから確保
③補助員	①②の役員の補助として運営に携わる中・高校生等	10 人		近隣の中高校生、スポーツ少年団リーダーに依頼
④ボランティア	受付や案内等、種目の運営には直接携わらない会場のボランティア	10 人		クラブスタッフやボランティアネットワークを活用

競技団体名

特定非営利活動法人YASUほほえみクラブ

8 開催を希望する市町、施設名、希望理由

開催希望市町	開催希望施設名	会場地希望理由
野洲市	野洲市野洲川河川公園	主催者クラブ（YASUほほえみクラブ、さざなみスポーツクラブ）の拠点地域のため

9 市町との確認事項及び同意の有無

市町名	確認事項	市町の同意
野洲市	本市のスポーツ協会およびスポーツ推進委員協議会の後援および協力を依頼すること。	有 無

10 「誰もが参加しやすい実施形態」という点について、配慮・工夫できる点

競技に対する共通理解を図るため、最初にルール確認を兼ねたリーグ戦を行う。
リーグ内での順位を確定した後、トーナメント戦を行う。
トップリーグ（高学年、ミックスチーム）、チャレンジリーグ（低学年）の2つのリーグを作ることにより、様々なレベルの人々が参加することができ、また家族、兄弟、多年代で参加できることから、誰もが参加しやすい大会と考える。

11 その他、質問・要望等ありましたら記入してください。



遊びの王様「鬼ごっこ」がスポーツに！

鬼ごっこスポーツ

1、青少年の健全育成・基礎体力の向上

「鬼ごっこ」を通じ、外で遊ぶことの楽しさを伝え、明るく元気で健康的な心身づくりを行います。また、全身運動を通しての基礎体力の向上を図ります。



2、コミュニケーション能力・チームワークの向上

年齢や性別に関係なく楽しむことができる。チーム間や世代間で声を掛け合ったり、戦術を考えたりしてコミュニケーションが生まれる。

3、運動が苦手な子どもや大人のためにスポーツの場を提供

運動神経のあるなしに関わらず、みんなで同じ楽しさを共有出来る。運動する機会のない子どもも気軽に参加できる。



4、子ども達の考える力や創造力・想像力を鍛える

あくまでスポーツという位置づけの「鬼ごっこ」。スポーツということは必然的に勝ち負けが付く。そうなれば、どうすれば【勝てるのか?】を自然とチームメイトと考えるようになる。

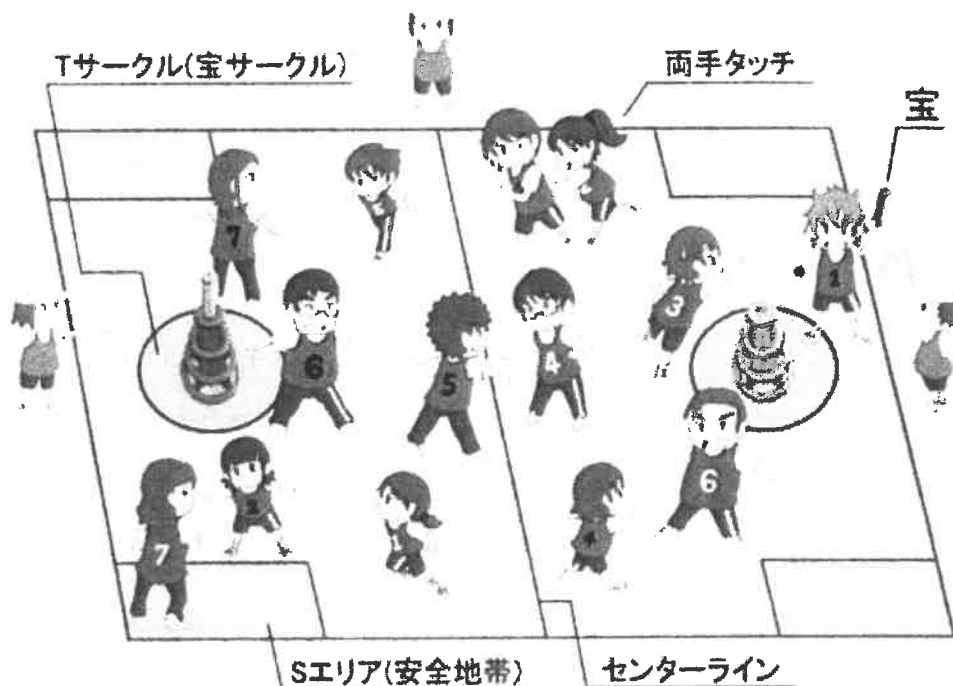


スポーツ鬼ごっこの公式ルール



基本ルール

- ① 時間内にトレジャー(宝)を多くハント(獲得)したチームが勝ちとなる。
- ② 相手のトレジャーを取りに行きながら、自陣の宝を守る。
- ③ タッチする時は、必ず両手でしっかりとタッチする。
- ④ Tサークルの内側には守りの選手は入ってはいけない。
- ⑤ センターラインを越えて敵陣に入り、相手にタッチされたら自陣のSエリアに戻れば、再スタートすることができる。
- ⑥ 敵陣のSエリアに入ると相手からタッチをされない。
- ⑦ タッチする時に、押したり、叩いたり、危険な行為はしてはいけない。



イメージイラスト (C) 鬼ごっこ協会

■試合時間

5分間×2(ハーフタイム2分間)

■フィールドプレイヤー数

7人制

(1チーム10~12名編成)

■審判員

主審1名・副審2名・スコアラー1名・(第2主審)

(C) 鬼ごっこ協会 HPより

国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準

地方スポーツの推進、国民の健康増進・体力の向上等をはじめ、国民のスポーツ推進を図るために、正式競技及び公開競技以外の競技を対象に、次の条件の範囲において、生涯スポーツ社会の実現に寄与するという観点から、「デモンストレーションスポーツ」として実施することができる。

1. 実施対象

原則として、開催地都道府県体育(スポーツ)協会加盟団体の競技であること。これ以外の競技を実施する場合は、開催地都道府県の特性を生かしたもの、あるいは開催地都道府県民のスポーツ推進のため重点的に実施されているもので、いずれも当該都道府県体育(スポーツ)協会の推薦するものとする。

なお、正式競技、公開競技の開催に支障のない範囲で実施しなければならない。

2. 運営について

開催地都道府県競技団体が主管する。

3. 参加者の範囲

原則として、開催地都道府県内に居住している者とする。

4. 実施決定の時期と申請

当該大会開催地決定時とし、次の事項を記載した実施申請書を公益財団法人日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣あて提出する。

- (1) 実施競技名
- (2) 実施する理由
- (3) 会場地、会場
- (4) 参加人員
- (5) 参加資格
- (6) 実施方法
- (7) その他特に必要とする事項

5. 実施時期

当該大会開催年度の4月1日以降、大会の会期内で開催することとし、当該開催県と開催地都道府県競技団体が調整の上、日本スポーツ協会が決定する。

6. その他

- (1) 参加者には、大会参加記念章を与えることができる。
- (2) その他の事項については、国体開催基準要項及び同細則に準じる。

〈 附 則 〉

本基準は、平成20年11月12日に制定し、第70回大会より施行する。

本基準は、平成23年8月25日に改定し、第70回大会より施行する。

本基準は、平成24年12月20日に改定し、第70回大会より施行する。

本基準は、平成27年12月10日に改定し、施行する。

本基準は、平成30年4月1日に改定し、施行する。

第79回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ募集要項

令和2年(2020年)5月1日
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会

1 趣旨

第79回国民スポーツ大会において、県民の参加機会をより多く設けるとともに、県民の生涯を通じた幅広いスポーツ活動を推進するため、デモンストレーションスポーツ(以下「デモスポ」という。)の実施競技および会場地市町を募集する。

2 募集対象

原則、県内に居住する者を参加対象として、子どもから高齢者まで幅広い世代の方が気軽に参加できる実施競技およびその競技を行う会場地市町を募集する。

3 募集期間

令和2年(2020年)5月1日(金)～令和2年(2020年)10月30日(金)

4 応募の際の留意点

「第79回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針」に基づくもののほか、以下の点に留意すること。

- (1) 正式競技、特別競技、公開競技の開催に支障のない範囲とする。
- (2) 競技運営の主管は、競技団体等とする。
- (3) 参加対象は、原則として県内に居住している者とする。
- (4) 子どもからお年寄り、障害の有無にかかわらず、誰もが参加しやすい実施形態となるよう配慮する。

5 応募方法

競技団体等と市町が相談・協議の上、市町が「開催希望申請書(様式1)」に「主管団体調書(様式2)」を添えて、郵送およびメール(電子データ)にて滋賀県準備委員会事務局へ提出する。

※要項および様式は以下のアドレス(国スポ・障スポ専用ホームページ)からダウンロードできます。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/2024/index.html>

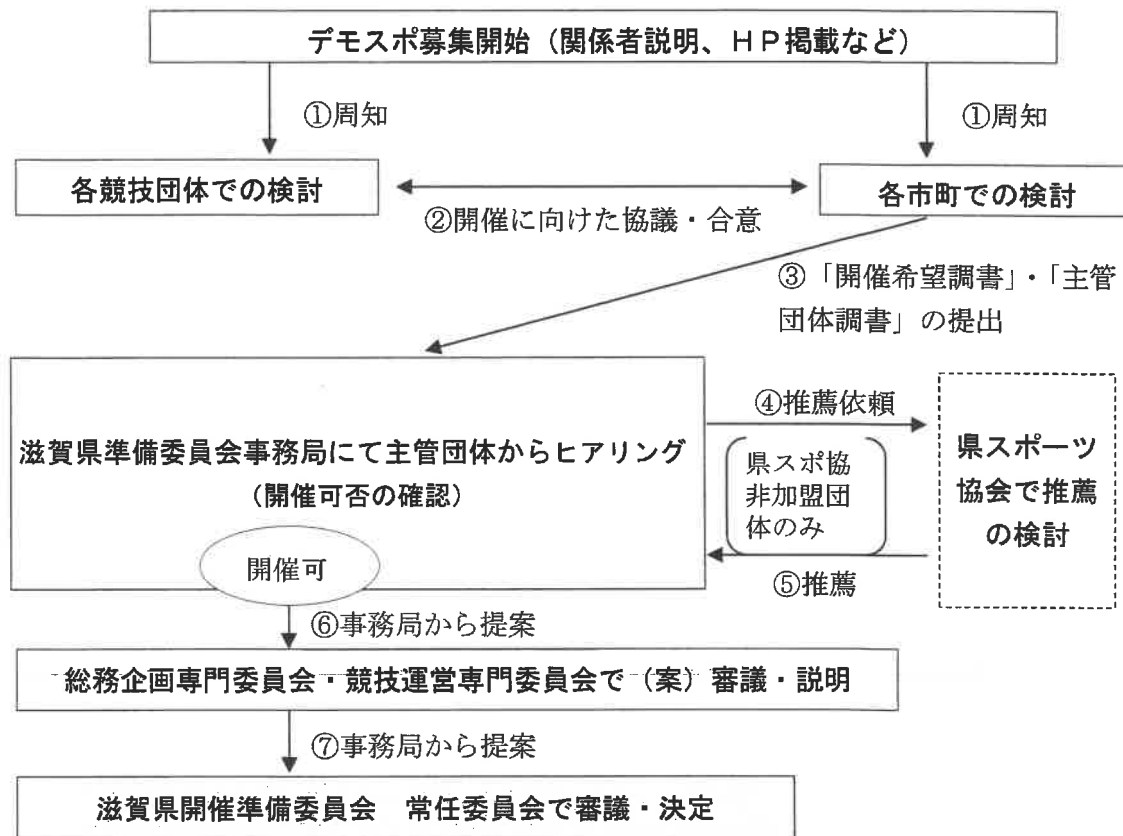


6 実施競技選択・会場地市町選定までの流れ

- (1) 競技団体等は、開催を希望する市町の国スポ担当課に、デモスポの開催を要望し、市町と開催実施の可否について相談・協議を行う(市町から競技団体へ開催を希望することも可能)。
- (2) 市町と競技団体で開催を合意した上で、市町が「開催希望申請書(様式1)」に「主管団体調書(様式2)」を添えて、県準備委員会事務局に提出する。
- (3) 県準備委員会事務局は、主管団体(必要に応じて市町関係者)へのヒアリングを行う。

- (4) 県スポーツ協会非加盟団体の競技の場合は、県準備委員会事務局より県スポーツ協会へ一括して推薦を依頼する。
- (5) 県準備委員会にて実施競技選択および会場地市町選定の審議・承認を行う。

【会場地選定までの流れ・フロー図】



7 応募・問合せ先

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
 滋賀県開催準備委員会事務局
 〒520-8577 大津市京町4-1-1
 滋賀県 文化スポーツ部 国スポ・障スポ大会課
 担当：競技・式典係 長田（おさだ）、永井（ながい）
 TEL：077-528-3324 FAX：077-528-4832
 E-mail：kokusupo-syosupo@pref.shiga.lg.jp

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

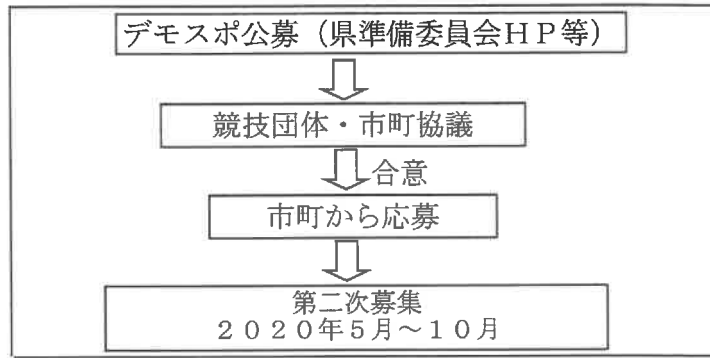
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2024



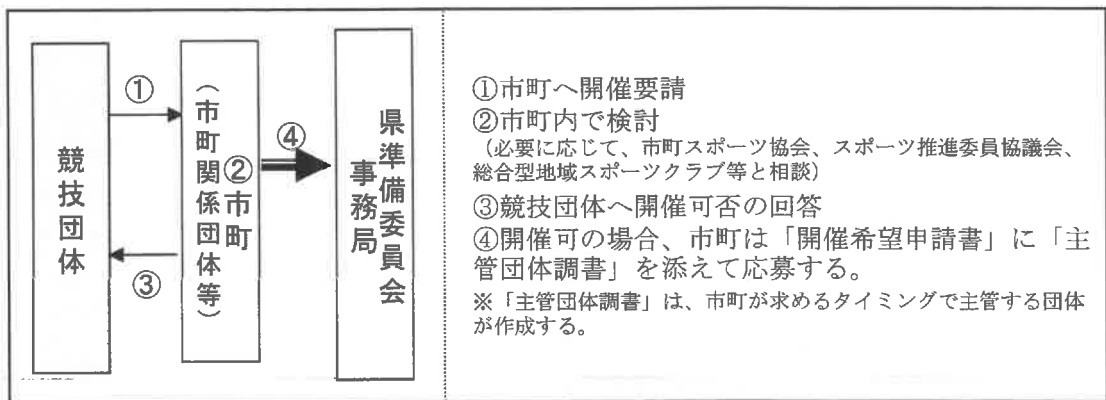
第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ
応募手順

<募集方法>



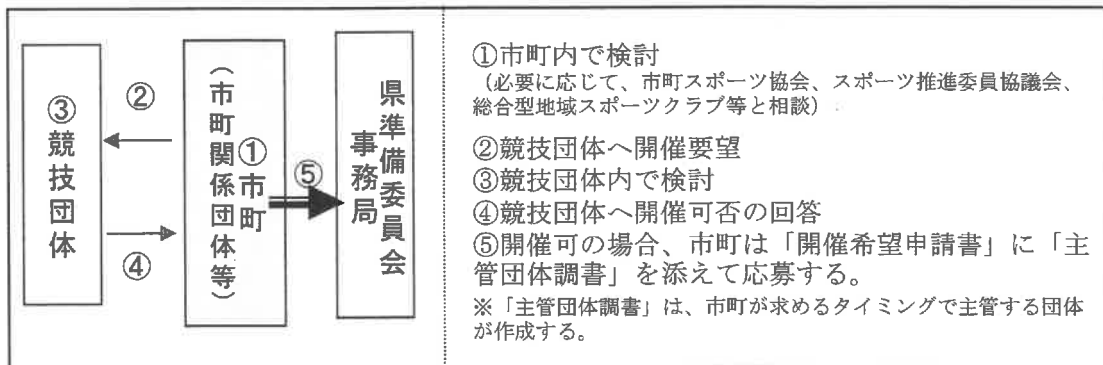
<応募方法>

◎競技団体が開催を希望する場合

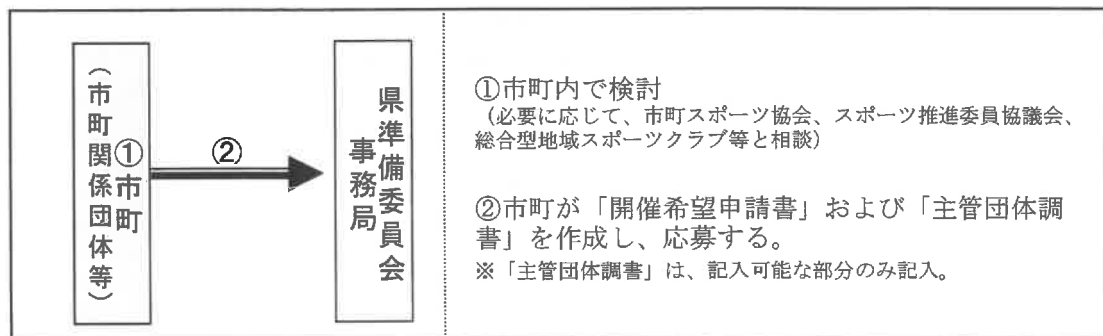


◎市町(市町関係団体)が開催を希望する場合

1 主管する競技団体がある場合(県競技団体、市町競技団体)



2 主管する競技団体がない場合(市町国スポ実行委員会、市町スポーツ推進委員協議会等)



先催県デモンストレーションスポーツ実施状況

	第72回 愛媛県 (平成29年)	第73回 福井県 (平成30年)	第74回 茨城県 (令和元年)	第75回 鹿児島県 (令和2年)	第76回 三重県 (令和3年)	第77回 栃木県 (令和4年)
	20市町村/ 28種目	17市町村/ 36種目	23市町村/ 31種目	43市町村/ 36種目	20市町/ 32種目	25市町/ 31種目
1	合気道	少林寺拳法	合気道	ウォーキング	伊賀流手裏剣打スポーツ	アームレスリング
2	アームレスリング	エスキーテニス	アームレスリング	エアロビック	ウォーキング	3×3(スリーバイスリー)
3	インディアカ	スティックリング	いきいきトランポリン	遠泳	ウォークラリー	フットサル
4	ウォーキング	ウォーキング	Eポート	お手玉	エアロビック	長ぐつアイスホッケー
5	エアロビック	ドッジボール	ウォーキング	サーフィン	SSピンポン	ウォーキング
6	カーリング	スポーツチャンバラ	エアロビック	サイクリング	Катターレース	ターゲット・バードゴルフ
7	カヌーツーリング 駅伝	真向法	オリエンテーリング	3B体操	かるた競技	スポーツ吹矢
8	カローリング	サイクリング	3B体操	史跡巡りウォーキング	カローリング	パークゴルフ
9	近代3種	パラグライダー	少年少女サッカー	ジャズ体操	キンボールスポーツ	クリケット
10	クライミング	一般体操	少年軟式野球	少年サッカー	クッブ	ドッジボール
11	グラウンド・ゴルフ	ラージボール卓球	少林寺拳法	少年相撲	健康体操	タグラグビー
12	ゲートボール	インディアカ	スポーツ鬼ごっこ	少林寺拳法	3B体操	フットベースボール
13	3B体操	スポーツ吹矢	スポーツ吹矢	スポーツチャンバラ	シーカヤック	バウンドテニス
14	スポーツチャンバラ	カヌーポロ	ソフトバレーボール	スポーツ吹矢	スタンドアップパドルボード	フォークダンス
15	スポーツ吹矢	3B体操	ターゲットバードゴルフ	ソフトバレーボール	スポーツ鬼ごっこ	ソフトバレーボール
16	ターゲット・バードゴルフ	オリエンテーリング	ダンススポーツ	ターゲット・バードゴルフ	スポーツ健康吹き矢	スポンジ・フェンシング
17	ダーツ	シルバースoftバレーボール	ダンス&パフォーマンス	ダンススポーツ	スポーツチャンバラ	キンボールスポーツ
18	ダブルダッチ	武術太極拳	ディスクゴルフ	ディスクゴルフ	スポーツ吹矢	婦人バレーボール
19	ディスコン	バウンドテニス	トレイルラン	ドッジボール	ソフトバレーボール	トランポリン
20	トランポリン	エアロビック	ドッジボール	ドライビングコンテスト(ゴルフ)	ターゲット・バードゴルフ	フライングディスク
21	日本拳法	バトン	ハンクライダー・パラグライダー	パークゴルフ	タスポニー	カローリング
22	ノルディック・ウォーク	ディスクゴルフ	バウンドテニス	バウンドテニス	チベットヨガ	ベタンク
23	パラグライディング	ドッチビー	パークゴルフ	ビーチフラッグス	ディスクゴルフ	3B体操
24	バウンドテニス	ミニバスケットボール	バンポン	ビリヤード	日本拳法	インディアカ
25	ビリヤード	ウッズスポーツ	ビーチハンドボール	フライングディスク	パークゴルフ	リレーマラソン
26	ブラインドテニス	ソフトバレーボール	ビーチボールバレー	ふれあいグラウンド・ゴルフ	バドルテニス	ダンススポーツ
27	ベタンク	マレットゴルフ	ふれあいグラウンド・ゴルフ	ベタンク	ビーチボールバレー	スポーツチャンバラ
28	マリンスポーツ	還暦軟式野球	ベタンク	ボート(フネインカー競漕)	ビリヤード	エアロビック
29		6人制ホッケー	ユニカール	真向法体操	ファミリーバドミントン	キッズトライアスロン
30		ベタンク	リレーカーニバル	ママさんバレー	ベタンク	さいかつぼーる
31		ボート(ローイングエルゴメーター)		歴史探訪ウォーキング	ユニカール	オリエンテーリング
32		キッズトライアスロン		マラソン	ラジオ体操	
33		ビーチラグビー		ミニバレー		
34		ママさんバレー		ミニバレーボール		
35		ゲートボール		ラジオ体操		
36		グラウンド・ゴルフ		ランニングバイク		

※太枠部分のビーチバレー、クライミング、トランポリンについては、第79回滋賀大会で『正式競技』として実施予定です。
 ※網掛部分のゲートボール、グラウンド・ゴルフ、武術太極拳、バウンドテニス、エアロビックについては、第79回滋賀大会で『公開競技』として実施予定です。

第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ
実施競技選択および会場地市町第一次内定（案）

番号	実施競技	主管団体名	市町名	開催予定施設
1	スポーツ拳法	滋賀県スポーツ拳法連盟	大津市	皇子が丘公園体育館
2	ウォーキング	近江八幡市スポーツ推進委員会	近江八幡市	西の湖一帯
3	ノルディック・ウォーク	滋賀県ノルディック・ウォーク連盟	草津市	草津川跡地公園de愛ひろば
4	インディアカ	滋賀県インディアカ協会 草津市インディアカ協会		YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)
5	スポーツウエルネス吹矢	滋賀県スポーツウエルネス協会		YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)
6	スローイングビンゴ	ジャパンスローイングビンゴ協会	栗東市	栗東市民体育館
7	スポーツチャンバラ	滋賀県スポーツチャンバラ協会		栗東市民体育館
8	ソフトバレーボール	滋賀県ソフトバレーボール連盟	甲賀市	甲賀市水口体育館
9	里湖で地域を結ぶウォーキング	高島市スポーツ推進委員会	高島市	高島市内